

# 放課後等デイサービス キッズボンド羽島 自己評価表

回答者 6 名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			訓練室も学習室も十分な広さがある。
	②	職員の配置数は適切であるか	6			原則として児童2.5人に対し1名の指導員を配置している。 利用者数が多い日などは他教室の依頼をすることもある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1	4	入口に段差がある。必要に応じてスロープを設置できるようにしていきたい。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			定期的にミーティングを実施し意見交換をしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			年一回の評価を実施している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	1	相談支援専門員の見学していただく機会も多く取り入れたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			定期的に研修会を実施している。 不参加者は録画で確認している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			ASISTやVineland-IIを実施。専門職のスーパーバイズを受けてから支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			ASISTやVineland-IIを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		・担当者が中心となり職員で話し合い、プログラムに意見を反映させている。 ・利用者の希望も取り入れるようにしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・毎月新しい活動を1つ以上取り入れている。 ・利用者が興味を持ちやすく利用したいと思えるよう作成している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		平日と休日に応じた活動プログラムを作成している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			支援計画に基づいた個別活動と集団活動を組み合わせた支援を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			受入前ミーティングは必ず実施し、支援目標、注意事項、活動内容などを確認している。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			支援記録をまとめながら振り返り、気づきや課題を話し合い、改善に努めている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			必ず記録し、反省や改善に努めている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			モニタリングを通して保護者の意見や思いを受け止めている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	1		制作、食育、おでかけなどを組み合わせて支援している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		1	サービス担当者会議の開催を増やしていただけるよう働きかけたい。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			・保護者とは送迎時、連絡帳やラインでのやりとり、電話等を通して情報共有している。 ・学校間連携会議を実施した。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			6	現在医療的ケアの該当者はいないが、受け入れる際は、体制を整えたい。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	2	必要に応じて関係機関とも連携し情報共有し、支援につなげていけるよう対応したい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1	障害福祉サービスへ移行する場合は支援内容等の情報を提供し情報共有していきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			児童発達支援センターから児童の情報共有をしてもらっている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	現在はコロナの影響もあり健常児との交流がない。今後は取り組みたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		1	5	積極的に参加していきたいが連絡がない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			連絡帳、LINE、FB等を使って、お子様の様子をお知らせするとともに、共通理解に努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1		相談体制はあるが、ペアレントトレーニングまではできていない。
保護者への説	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		契約時に書面で説明している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		相談があれば支援・助言をしている。

明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6	コロナの影響で父母の会や保護者会を設けていない。 機会があれば設けたい。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情があった時は迅速な対応に心掛けている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・毎月通信と活動予定表を発行し、活動の様子をお知らせしている。 ・FBでの活動の様子を発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			書類は鍵付倉庫で厳重に保管。破棄する場合はシュレッダーにかけている。 ・FB上の写真にはモザイクをかけている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			文字情報の他に、絵カードなどを活用している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6	地域住民が参加できるイベントを計画したい。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			各種マニュアルを作成し、いつでも誰でも確認できる場所に置いている。しかし保護者への周知はできていない。
非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1		消防署の指導を受け避難訓練などを実施したい。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			研修には全職員が参加し、適切な対応を理解できるようにしている。話し合いの機会も多く作っていききたい。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		どうしても必要な場合は、保護者の同意を得るような手続きになっている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4		食物アレルギーのある子どもに対して医師の指示書に基づき、代替食品で対応できるようにする。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2		事例を把握して職員間の周知に努めたい。